

セカンドスクール事業に関する 他市の取組事例

1 自前施設で運営

・東京都 文京区

- 対象 小学5年生の移動教室
- 目的地 長野県南佐久郡南牧村
- 行程日数 2泊3日
- 施設名 文京区少年自然の家 八ヶ岳高原学園
- 所有形態 区所有
- 施設運営形態 指定管理者制度(軽井沢フード株式会社)

2 民間施設を利用して運営

・東京都 武蔵野市

- 対象 小学4年生プレセカンドスクール、小学5年生セカンドスクール、
中学1年生セカンドスクール
- 目的地 長野県、山梨県、新潟県等 ※
- 行程日数 小学4年生 2泊3日、小学5年生 6泊7日(7泊8日)
中学1年生 4泊5日
- 使用施設 民間施設(民宿、農家、ホテル)

※ 目的地やプログラム構成、使用施設等は、各学校が独自に決定。
小学5年生は、現地校の小学5年生との交流もしている。

3 事業を民間に委託して運営

・東京都 港区

- 目的地 長野県八ヶ岳周辺、山梨県清里周辺
- 対象 中学1年生(小中一貫校の場合7年生)
- 行程日数 3泊4日
- 施設名 車山ハイランドホテル等の民間施設
- 所有形態 民間所有
- 事業運営形態 セカンドスクール事業自体を民間に委託
公募型プロポーザル方式で業者を選定
平成29年度は「株式会社JTBコーポレートセールス」
平成30年度は「株式会社日本旅行」

4 他市の施設を利用して運営

・東京都 昭島市／国立市

- 目的地 長野県八ヶ岳周辺、山梨県清里周辺
- 行程日数 1泊2日(昭島市は平成30年度より2泊3日)
- 施設名 羽村市 少年自然の家(自然休暇村内)
- 所有形態 羽村市所有
- 施設運営形態 指定管理者制度
(グリーンハウス・太平ビルサービス共同事業体)

※料金は、市外の子ども料金に同じ。